



鈴鹿医療科学大学 薬学部

第3回 健康講座



テーマ 「食品の話題」

講演 1

食品によるがん予防

-果物や野菜のがんの予防効果-



緑黄色野菜や果物を多く食べている人では、がんの発症率が低いことが、多くの疫学研究から明らかとなっています。世界的に、がん予防のために野菜や果物を積極的に摂ることが勧められています。今回、野菜や果物に含まれている成分のがん抑制作用についてご紹介します。

鈴鹿医療科学大学薬学部 教授 里見佳子

講演 2

油の摂り方と健康



食用油は、私たちの健康に大きな影響を及ぼします。“植物油の摂取を増やし動物性脂肪とコレステロールの摂取を減らす”という従来の栄養指導は、むしろ心疾患などを増やすことが分かってきました。今回、がん・動脈硬化・心臓病などを減らす長寿のための油脂の摂り方についてご紹介します。

鈴鹿医療科学大学薬学部 准教授 堤智斉

* 講演終了後、模擬薬局・模擬病棟の見学会を開催いたします。

2010. 7. 24 (土) 13:00 - 16:30 参加費: 無料

会場: 鈴鹿医療科学大学 白子キャンパス (鈴鹿警察署前)

講堂内 小ホール

* 当日、オープンキャンパスも同時に開催しております (千代崎・白子)

〒513-8670 鈴鹿市南玉垣町3500番地3 (駐車場完備)

定員: 120名 (余席がある場合は、当日参加も可能です)

お申し込み先

鈴鹿医療科学大学 白子事務課(白子キャンパス)

TEL 059-340-0550 FAX 059-368-1271 事前申込 住所、氏名、連絡先を明記し、FAXでお送り下さい